



提案等の概要

森林資源の循環活用と「森の文化」の再構築

- 地域資源を、地域の中で生かし、循環させる仕組み（地域資源循環活用型経済）の構築による地域活性化
- 森を意識し、森の恵みの復活による自然共生型社会の実現

信州F・POWERプロジェクト

長野県、塩尻市、征矢野建材(株)、東京大学、信州大学等の産学官連携事業

森林資源の有効活用

端材、間伐材の活用 | 森林資源から生まれる熱エネルギーの有効活用

県産木材の普及

木質バイオマス発電

木質バイオマス熱利用

先駆的なモデル発信

長野県、塩尻市から全国へ発信！

- 森林との共生による持続可能なライフスタイルを作り上げていく
- 豊かな森林を未来に引き継ごうとする意識を暮らしの中で持つことができる「森の文化」を再構築する

塩尻で暮らすことの魅力や付加価値を創出

(a) 森林資源を活用した新たな産業と雇用の創出

- 効率性・生産性を高めた林業の構築
- 木材の安定供給に向けた流通体制の整備
- 集中型木材加工施設及び木質バイオマス発電所の整備

(b) 森林資源を活用した地域エネルギー供給システムの構築

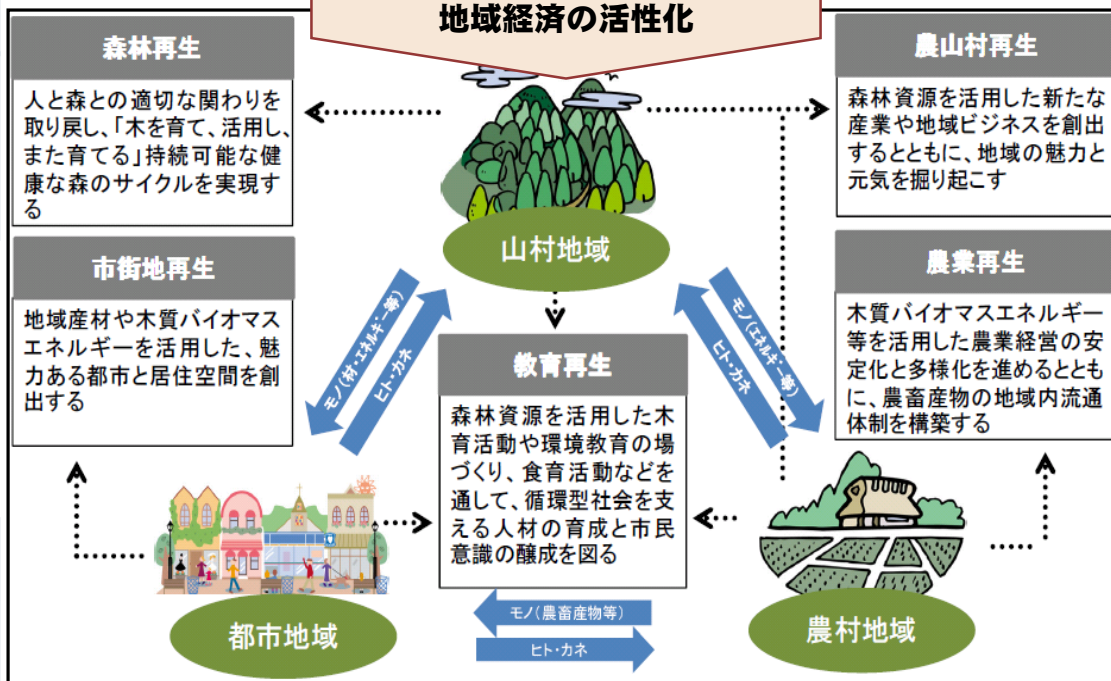
- 地域熱供給システムの構築（管路による発電熱の供給、製材オガコを活用した木質ペレット製造・供給）
- ICT技術を生かした特定規模電気事業者による地域電力供給

(c) 森林資源を生かした市街地の整備

- 人口集中地区の広丘地区における都市機能の強化
- 公共・教育施設における地域産材の活用とペレットボイラー・ストーブの導入及び民間施設への導入
- 地域産材と地域エネルギーを活用した住宅地の造成
- 中心市街地における歩行環境の向上とにぎわいの場の創出

里山(地域)の資源を地域で活用

地域経済の活性化



(d) 2つの市街地と農山村部を繋ぐ基幹道路の整備と公共交通の確保

- 人とモノの流通を活発化させる交通インフラの整備
- 都市と農村をつなぐ低炭素型公共交通機関の整備

(e) FP7 以外の実施による森林再生、森林資源を活用した農業再生

- 計画的な森林整備に向けた林業施業地の集約化
- 身近な森林資源の活用と小規模間伐林家の育成
- 地域エネルギーを活用した施設園芸の推進、環境保全型農業の実践

(g) 「森の文化」の担い手の育成

- 地域エネルギー料金の一部などを原資とした基金の造成と、植林活動や環境教育などへの活用
- “木づかい”を育てる木育活動や地域の食文化や自然の恵みを実感できる食育活動の推進
- 地域資源を活かした産業観光の創出
- 市民や小中学校における出前講座や課外授業、体験学習等の実践

(f) 都市と農山村を繋ぐ地域コミュニティ醸成施設の整備

- 地域エネルギーを活用した自然共生型公園の整備